

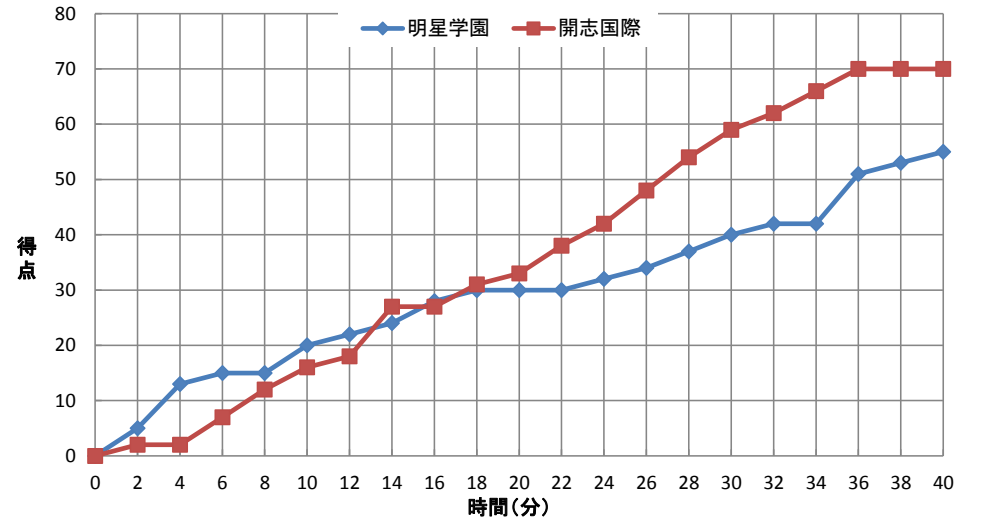


平成28年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
第69回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

女子		平成28年8月2日		10:00 開始													
3回戦		広島サンブラザ		C													
明星学園	55	<table border="1"> <tr><td>20</td><td>1st</td><td>16</td></tr> <tr><td>10</td><td>2nd</td><td>17</td></tr> <tr><td>10</td><td>3rd</td><td>26</td></tr> <tr><td>15</td><td>4th</td><td>11</td></tr> </table>	20	1st	16	10	2nd	17	10	3rd	26	15	4th	11	70	◎	開志国際
20	1st	16															
10	2nd	17															
10	3rd	26															
15	4th	11															
(東京都)			(新潟県)														
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則				
* 4	オコエ 桃仁花	18	1	7	1	4	4	成田 夏乙	0	0	0	0	0				
* 5	板橋 まな	11	0	5	1	1	* 5	中島 彩衣	14	0	7	0	0				
6	栗原 利佳	9	3	0	0	1	6	芳賀 朱里	0	0	0	0	0				
* 7	田川 玲	2	0	1	0	2	7	中村 杏海	13	3	2	0	0				
8	長埜 美柚	0	0	0	0	1	8	田中 菜央	0	0	0	0	0				
9	福山 瑠璃	0	0	0	0	1	9	生野 瑞涼	5	1	0	2	0				
10	高野 香菜	3	1	0	0	2	10	横山 瑞希	0	0	0	0	1				
* 11	安藤 舞香	10	1	2	3	1	* 11	船生 友香	3	1	0	0	0				
* 12	落合 美菜	2	0	1	0	3	* 12	船生 晴香	6	1	1	1	3				
13	児玉 結唯	0	0	0	0	0	* 13	藤永 真悠子	13	0	5	3	1				
14	パレイ のりこ	-	-	-	-	-	14	サンブ アストゥー	2	0	1	0	3				
15	栗田 有子	-	-	-	-	-	* 15	シラ・ソカナ・ファトージャ	14	0	5	4	2				
コーチ	椎名 眞一					0	コーチ	伊藤 翔太					0				
Aコーチ	高橋 三絵						Aコーチ	小林 真里奈									
合計		55	6	16	5	16	合計		70	6	21	10	10				
主審: 吉橋 雅一																	
副審: 阿部知裕																	

得点経過



CTO	1・2P	3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	5:47	18:37	21:56	35:36	38:46	:	:	:
TeamB	3:23	14:59	30:04	:	:	:	:	:

〔戦評〕

第1P、スタートは明星学園#4、5、7、11、12、開志国際#5、11、12、13、15。明星学園は3-2ゾーンを敷き、外でのプレッシャーをかけながらパスカットを狙う。開志国際はハーフコートマンツーマンで丁寧を守った。序盤リードしたのは明星学園。開志国際はなかなかシュートを決めきれない。明星学園#5、#11はバスケットカウントを決める好プレイを見せた。対する開志国際のリズムを作ったのは開志国際#15。高さを活かし、インサイドで得点する。20対16、明星学園リードで終了。

第2P、明星学園は#4を中心に攻めるも、外角のシュートが入らない。これを機とし、開志国際が奮闘。開志国際#7が連続3Pを決め、#13が積極的に1対1を仕掛ける。30対33、開志国際がリードを奪い返して終了。

第3P、明星学園は開志国際のディフェンスに苦しめられ、気持ちよくシュートが打てない。開志国際は、#15がディフェンスリバウンドを連取する。また#13を中心に、中と外バランスよく得点した。明星学園は、終盤に#6が連続3Pを決めるが、40対59で開志国際が大きくリードして終了。

第4P、開志国際は#5を中心に、リズム良くシュートを狙い得点する。対する明星学園は、3-2ゾーンとハーフコートマンツーマンのチェンジングでプレッシャーをかけ、オーバertimeを取るなどの粘り強いディフェンスを見せた。また、3Pを連取し、追い上げを見せた。最終スコア、55対70。ディフェンスから流れを掴んだ開志国際が勝利し、4回戦へ駒を進めた。

戦評: 西本宏典

記録: 海田高校